放課後子ども教室だより

あだち子ども教室

令和7年10月8日(水)訪問

~今回は、手話教室を行いました!~

油井小学校、渋川小学校、川崎小学校の1~6年生の子どもたち43名が登録しています。この日は、活動の最後に「手話教室」を行いました。

あだち子ども教室では、様々な体験をすることも重要であると考え、読み聞かせや各種の工作の他、手話についての講座を実施しています。今回は、二本松市専任手話通訳者の熊谷美保さんを講師に迎え、子どもたちに分かりやすい手話の体験を行いました。定期的に継続して実施することで、子どもたちは手話に慣れ親しみ、意欲的に取り組んでいました。



【手話の意味を考えながら学んでいます】

協働活動リーダーの声



 $\circ \circ \circ \circ \circ$

子どもたちが地域の方々に関わってもらい、いろんな人たちと触れ合えることは、とてもよい経験になると思います。特に、大学生のボランティアが来ると、子どもたちは大喜びです。



【体験内容を自分で選択】



【大学生と一緒に】



【自分たちで片付け】



各部屋で一緒 に活動しながら 見守っています。







子どもたちが 自主的に行動 できるよう、掲 示を工夫して います。

あだち子ども教室では、活動内容によって低学年と高学年で部屋を区分したり、それぞれに担当のスタッフを配置したりして、子どもだけにならないように配慮しています。また、終了後には子どもの様子で気付いた点などについてスタッフで話し合い、次回以降に反映させるようにしています。